

科目名	創造システム工学セミナー 一般				英文表記	Creative System Engineering Seminar for general education			2015/2/28		
科目コード	6024										
教員名:キャリア教育支援センター長、専攻科長 技術職員名:								作成			
対象学科/専攻コース					学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間	
全コース					専1・2	選	学修	2単位	講義	集中講義	
科目目標	①広い視野・多角的視点から技術に必要な要素を学習し、技術者にとって何が必要かを理解する。 ②各講義における目的を理解する。										
総合評価	各講義におけるレポートで評価する(100%) 学年末評価は全講義レポートで行い、60%以上を合格とする。										
科目目標達成度とJABEE目標との対応	目標割合	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)				達成度目標の評価方法		ルーブリック			
								理想的な到達レベル	標準的な到達レベル	最低限必要な到達レベル	セルフチェック
	50%	① 広い視野・多角的視点から技術に必要な要素を学習し、技術者にとって何が必要かを理解する。 【機械システム】C-1, C-2, B-1, B-2 【情報通信システム】C-1, C-2, B-1 【メディア情報】C-1, C-2, B-1 【生物資源】C-1, B-1				正しく説明できるかレポートで評価する(100%)		講義内容を理解し、その分野における問題点を適切にわかりやすく説明できる	講義内容を理解し、その分野における問題点を説明できる	講義内容を適切に説明できる	
50%	② 各講義における目的を理解する。 【機械システム】C-1, C-2, B-1, B-2 【情報通信システム】C-1, C-2, B-1 【メディア情報】C-1, C-2, B-1 【生物資源】C-1, B-1				正しく説明できるかレポートで評価する(100%)		講義の目的と自らの専門分野を関連付けて示すことができる	講義の目的と自らの専門分野を関連性がわかる	講義の目的を示すことができる		
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称		機械システム工学	情報通信システム工学	メディア情報工学	生物資源工学	
	○		◎		JABEEプログラム教育目標		C-1, C-2, B-1, B-2	C-1, C-2, B-1	C-1, C-2, B-1	C-1, B-1	
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合											
	目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他(演習課題・発表・実技・成果物等)	総合評価	セルフチェック				
評価項目		0	0	100	0	100					
基礎的理解	①②			50		50					
応用力(実践・専門・融合)	①②			50		50					
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)						0					
主体的・継続的学修意欲						0					
授業概要、方針、履修上の注意	【授業概要】学内で開催される技術者講演会や高専機構・3機関連携で配信される技術者講演会を講義の対象とする。したがって、内容は毎年変更される。 【履修上の注意】1コマ15回以上の聴講およびレポート提出で採点対象となる。履修希望者は、事前に担当教員に履修申請を行い、教務係で集中講義履修の手続きを行う。 【レポート内容必須事項】講演会日時、タイトル、講演者、講演内容の目的、講演内容、講義から得られた知見										
教科書・教材	配布資料、PPT										

授 業 計 画					
週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容	自学自習 (予習・復習)内容	セルフ チェック
1	企業技術者講演会1	2	学内メールなどで案内する学内およびネット配信の特別講義、 講義の案内は常時 15回の聴講・レポート提出により評価する。	レポート	
2	企業技術者講演会2	2		レポート	
3	企業技術者講演会3	2		レポート	
4	企業技術者講演会4	2		レポート	
5	企業技術者講演会5	2		レポート	
6	企業技術者講演会6	2		レポート	
7	など	2		レポート	
8		2		レポート	
9		2		レポート	
10		2		レポート	
11		2		レポート	
12		2		レポート	
13		2		レポート	
14		2		レポート	
15		2		レポート	
期末	期末試験	[2]			
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23	後期中間試験(行事予定で変更可)				
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					
期末	期末試験	[2]			
学習時間合計		30	実時間	22.5	
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)	
①	レポート(その週の講義内容に沿った内容についてレポートを課す。)			各5時間×15回	
②					
③					
				計75回	
<b>備考欄</b>					
(共通記述) ・ この科目はJABEE対応科目である。その他必要事項は各コースで決める。 (各科目個別記述) 機械システム工学コース: 指定する講義は必ず聴講すること。 電子通信システム工学コース: 指定する講義は必ず聴講すること。 情報工学コース: 指定する講義は必ず聴講すること。 生物資源システム工学コース: 指定する講義は必ず聴講すること。					

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分=1、90分=2)